



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 2849回
2015年6月19日
第47回例会
毎週金曜日

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014-2015年度 R I 会長
ゲイリーC.K. ホアン

会報編集 石蔵尚之委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

第4回 クラブ協議会 後半

6月 ロータリー親睦活動月間

点 鐘 鳥井正徳会長
歌 唱 ヲグリーダー 山田仁法委員長
国 歌 「君が代」
R S 「それでそローター」
司会・進行 水野プログラム委員長
来訪者紹介 鳥井正徳会長
多良木ロータリークラブ 東 敏寛 会員

会長の時間

会長 鳥井正徳

昨日のトップニュースは「改正公職選挙法」の成立でした。御存知のように選挙権年齢が18才に引き下げられることになりました。70年振りの改正で高校3年生にも（全部ではありませんが）与えられ、約240万人の若者達が、早く来年夏の参議院選挙から選挙権を行使できることとなります。このことによって、投票率はアップするのかなど、政党や政治がどう変わるのか、主権者教育や教育の中立性の確保はどうするのか等いろいろな角度からの記事が溢れましたが、今後の動向を注意深く見守っていく必要があると思います。

14日(日)に、友好クラブである指宿RCの創立50周年記念式典13名の会員と共に出席いたしました。友好クラブとしての挨拶の時間を与えられましたが、これは27年前の故赤池利光会長の時締結され、その後周年行事やゴルフ大会を通しての交流はあったようですが、特別の友好クラブとしての行事等は行われていませんでした。式典は盛大に行われ、暖かい歓迎を受けました。指宿RCは、地域に密着した奉仕活動を周年行事を中心にして展開されています。例えば市民が集うロータリー公園の設置、少年サッカー大会の開催（指宿

RCといえば少年サッカー大会といわれるほど密着)、桜の木通りの植樹など資金の援助ばかりでなく、実際に運営にも携わっておられ、市民の信頼も厚いように感じました。

記念講演では、テレビ朝日のコメンテーターである三(み)反園(たぞの)訓(あつし)氏が『「舞台裏から見た政治と経済の行方」～地域活性のため何が必要か～』を話されました。ユーモアを交えたしかも真面目な講演でした。本日は時間がありませんのでほんのポイントにあげられたことば3つをお知らせします。

- ・運が良い人と付き合いなさい。
運は努力している人にしか来ない。
- ・もうかる第一の条件は社員の質である。
社員が申し出た案には「それは無理」とは言うてはならぬ。独裁でなく、いかにリーダーシップを発揮するかだ。
- ・これから何より大事なことは人材の育成である。
厳しい時代だからこそ夢を持ち、希望を持って。夢のない会社はだめである。それには勇気が必要である。

本日はこの後クラブ協議会です。一年間のまとめをよろしくお祈りします。

幹事報告

幹事 有馬宏昭

【連絡事項】

- ①2720地区2015-2016年度米山記念奨学会 秋吉実部門長から「米山記念奨学会夏季研修会開催のご案内」が届いています。

日 時：7月26日(日)12:30～27日(月)9:30まで
場 所：阿蘇YMCA

世話クラブ、サブ世話クラブのクラブ会長、幹事、米山委員長、カウンセラー、サブカウンセラー→延岡会長エレクトへお渡しします

- ②水俣RCから安達玄一次年度ロータアクト地区委員長へ第31回インターアクト年次大会開会式 来賓のご案内が届いています。

日時：平成27年8月1日(土)12:00受付13:00開会
場所：熊本県立あしきた青少年の家
→安達ロータクト委員長へ

【回覧物】

指宿ロータリークラブ週報

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

ハイライトよねやま183号

(堅調な寄附実績から来年4月の採用数を20名増の740人と決定した等記載してあります。)

→回覧します。

【例会変更及び取り止め】

指宿RCより例会変更通知

6/23(火)の例会は時間12:30～場所：信州庵

6/30(火)の最終例会は時間18:30～場所：秀水園

べき活動もあるようです。いずれにせよ、この記事を読んで、あらためてロータリー活動の幅の広さや多様性といったものを認識いたしました。

次に縦書きのページの方をご紹介します。巻頭に、東京あけぼのロータリークラブでの記念講演要旨が掲載されています。弁護士でカリヨン子どもセンター理事長の坪井さんと言う方が、いじめや虐待に苦しんだり、非行に走って悩む子供たちの駆け込み寺的な施設を運営している中でのいろいろなお話を披歴されていますが、最前線で活動されている方ならではの“身につまされる現実を伝える”内容となっています。カリヨンというのは、いわゆる「鐘楼」のことですので、悲惨な境遇にいる子供たちへの福音となるような活動をイメージされてセンター名とされたのだろうと、私的には勝手に思ったのですが、これを読んで、坪井さんたちのようなボランティアの方々が、政府の手が回らないような影の部分に必死に光を与えていらっしゃるのだと、敬意を念を深くしたところでした。

我々ロータリアンとしては、経営者あるいは会社のマネジメント層におられる方が大半だと思いますので、坪井さんたちのようなボランティアな活動は現実問題なかなか難しいとは思いますが、我々はまずは職業人として、そうした子供たちを生み出す家庭環境をできるだけ減らすための努力、すなわち、できるだけ多くの雇用機会や給与面等でできるだけ多くの経済的利益を提供することで、間接的にそうした境遇にいる子供たちを減らしていくことができるように、月並みではありますが、日々の仕事に注力することが大事ではないかと、(若輩にも拘わらずこう言うことを申し上げるのは大変僭越ではあるのですが)気持ちをあらたにいたしました。是非、ご一読ください。

以上、雑駁ではありますが、これでロータリーの友6月号の紹介を終わります。

出席率報告

副委員長 原田知一郎

本日の出席率			
会員数	64名	83.05%	
出席免除	5名	6/5出席率	94.92%
欠席者数	10名	補填数	4名
出席者数	49名	修正出席率	100%

*届け出欠席 村山・下田・尾上・宮原・堤脩・大久保・山口板井・小林清・田上

*出席免除会員(b) 増田、愛甲、高山、丸尾、釜田

*メイクアップ

次年度委員会合；平田・堤脩・小林清・竹長

【雑誌委員会】

ロータリーの友6月号の紹介

紹介者 雑誌委員 青木一幸

6月号の紹介をいたします。今月6月はロータリー親睦活動月間ということで、ロータリーの友も、横書きのページの方では、「興味を楽しむロータリーを楽しむ」と題した特集が組まれています。先輩の皆さんはご存知だったかもしれませんが、私は、ロータリー親睦活動グループというもの存在とその定義について、この記事を読んで初めて知りました。私と同じくロータリー歴の短い方もいらっしゃると思いますので、ご参考までに申し上げますと、ロータリー親睦活動グループというのは、いわゆる同好会とは異なり、RI理事会で審査を受けて公式認定されたもので、少なくとも3か国の会員を含んでいること、年に1回はニューズレターを発行し会員が顔を合わせて交流する機会を設けること、といった認定基準をクリアする必要があるということです。現在、世界で64のグループが活動しているということで、今回の記事では、カーリング、ゴルフ、ヨットの親睦グループの活動が紹介されています。他にも、医師や弁護士といった職業名を冠したグループもあるようで、職業上の共通の話題を通してワールドワイドに親睦を図るといった、ある意味では世界規模での“職業別ロータリー”とも言う

【ニコニコ箱委員会】

委員長 平田フク

・多良木RC東敏寛会員 メイクアップに参りました。

・馬場会員 先日6月17日、森のホールでプリマクラッセの演奏会を開催していただきました。当日悪天候で足元の悪い中、多くの人に来ていただきました。感謝しています。

・伊久美会員 TVで我家の裏のお溝川が溢れたのが放映されたお陰で東京・大阪の友人からTELがありました。

【米山記念奨学委員会】

・伊久美会員 米山特別寄付を毎週の例のごとく行ないます。

・延岡会員 達成です。

・中川会員 東パスト会長ようこそおいでいただきました。

点 鐘 鳥井正徳会長

第4回 クラブ協議会 後半

職業奉仕委員会 (浦田繁喜委員長)

1) 奉仕計画の実施について

次年度から職業奉仕月間の行事として10月10日に、ハローワーク所長の前原春一郎氏に「最近の雇用、失業情勢と若年雇用支援について」という演題で卓話をしていただきました。有馬幹事さんには卓話者の方との交渉や打合せをしていただきありがとうございました。

2) 職場訪問例会の実施

この件につきましては、当クラブの浅野会員の事業所であります「人吉アサノ電機(株)」にて職場訪問を2月27日に実施させていただきました。また、工場見学の中で、新しく開発された「ピーク電力自動制御装置システム」エレイズの詳しい説明をしていただき、よく理解出来ました。この電力制御システムは先日熊本県から表彰を受けています。浅野会員には職場訪問例会を快く受け入れていただき御協力に感謝いたします。

3) 優良職員の表彰の実施 4月24日

10名の被表彰者を各会員事業所より、日々職務に全うして会社のために貢献しておられる人を推薦していただき、委員会にて選考、表彰を行ないました。北副委員長には司会進行していただきありがとうございました。

4) 地区行事への参加は、9月13日に地区職業奉仕セミナーへ会長と一緒に参加しております。家庭集会は9月21日にひまわり亭にて1年間の奉仕活動の実施方法について検討会を行ないました。また、計画の実施前に3回ほどS A Aの方をお願いして例会時間に同じテーブルにしてもらい、細部の打合せを行っております。

この1年間委員の皆様ご協力ありがとうございました。

社会奉仕委員会 (片岡啓一委員長)

本年度、当委員会の活動は二つの活動を計画しました。一つ目は、会長の本年度方針に沿って、楽しい例会のための移動例会を計画し、10月25日土曜日6時半と、曜日時間ともに例会を変更して、球磨川鉄道「田園シンフォニー」の支援、そして地域発展の一助として実行しました。例会日変更の影響もあり、出席人数が多少減りましたが、球磨川鉄道の深水様の説明もあり、豪華な弁当とアルコールで盛り上がり、楽しい例会になりました。

もう一つの活動は、「人吉ロータリークラブ奨学金制度」の設立です。規則等の原案を作成し、理事会の承認を受け、人吉高校・球磨工業高校を訪問、制度内容を説明いたしました結果、大変喜んでいただき、賛同を得ることが出来ました。12月に応募を締め切り、学校長の推薦を受け、当クラブ理事会にて奨学生6名、人吉高校4名、球磨工業高校2名が決定されました。4月の新学期に入り、学校内においてご父兄にも出席いただき、各学生に記念の盾を添えて鳥井会長より第1回目の奨学金授与を行いました。理事会において、次年度より「人吉ロータ

リークラブ奨学委員会」の設置が承認を受けましたので、それに伴う規約を作成、理事会及び例会に承認をいただきました。これにより人吉RCの長期継続事業が決定しました。

環境保全委員会 (岩井和彦委員長)

計画にありました環境保全問題に関する卓話を12/26人吉市役所の椎屋課長にお出でいただきゴミ減量の取組みについて卓話いただきました。

また、8/16花火大会翌朝と5/4お城まつり翌朝、クリーン人吉運動に参加。各々朝6時から会員とアクトメンバー20数名の参加をいただきました。早朝例会はロータリーの森以外を探していましたが残念ながら今年は実施いたしませんでした。申し分けありませんでした。

最後に委員の皆様、会員の皆様に一年間ご協力いただき大変お世話になりました。

地域発展委員会 (村山武澄副委員長)

ロータリーとしての奉仕の理想を念頭に、人吉球磨地域の為に御尽力頂いている方への支援・協力、また、各種イベントへの参加・協力をとおして地域発展へつなげることを方針とし、地域発展の基は人であり、地域の人々が健康で頑張りたいという趣旨から、本年4月10日、大塚製薬(株)ニュートラシューティカルズ事業部販売促進部学術担当(熊本支店駐在)係長で、熊本県立大学、尚絅大学の特別講師でもあり、サプリメントアドバイザー等の資格をお持ちの葛西雅美(かさいまさみ)さんを講師に招き、熱中症対策の卓話をお願いしました。また、鳥井会長・有馬幹事のご指導のもと、水野プログラム委員長・石蔵クラブ会報委員長のお力を借り、相良藩時代の墓地調査等をとおして郷土史研究に貢献されている「阿吽の会」代表の増田啓三様、人吉・球磨の歴史等をおもてなしを交えて観光客に伝えるなど、地域発展に貢献されている「国宝青井阿蘇神社の語り部」立石義利様を、地域発展功労者として、本年5月8日に表彰させていただきました。

1年間をとおし、全てに後手・後手となり、鳥井会長・有馬幹事に大変ご心配をおかけしましたことを、深く反省致しております。一年間お世話になりました。

青少年育成委員会 (本田節委員長)

当初の方針、計画にそって活動してまいりました。

- ・人吉、球磨中学生柔道大会への援助
- ・青少年育成のための外部卓話として、人吉市青少年育成市民会議会長笹山欣吾氏にお願いしました
- ・そして今年度のメイン事業として、音楽を通じた「心の豊かさ」プロジェクトとして東間小学校全生徒の皆さんに、馬場会員を中心としたメンバーで素晴らしい感動的な音楽会を開催していただき、大変喜んでいただきました。開催にあたりましては、馬場会員を始め教育委員でもあられます宮山会員にも、学校や教育委員会にもおつなぎいただきありがとうございました。次年度もできれば継続して、地

元小中学校への「出前音楽会」が開催されればと願っております。会員の皆様のご協力ありがとうございました。

ローターアクト委員会（安達玄一委員長）

基本的な方針でもあったローターアクト会員とロータリー会員との交流の機会を増やすは、毎月のアクト例会に少なくとも5～6名のロータリアンの参加があり、会員皆様との交流は多くなったと思っています。ニコニコ箱への寄付も例年より多くなりアクト活動に有効に活用させて戴いています。また例会会場所を提供頂き、美味しい弁当を心込めて準備戴いています本田会員には改めて感謝申し上げます。

6月12～13日に別府市で開催されたアクトの卒業式を兼ねたローターアクト研修会には、ローターアクト委員会の引き継ぎを兼ねまして平田フク次期委員長と総勢13名で参加してきました。研修会には、今まで人吉ローターアクトクラブを支え、地区役員として地区のローターアクトクラブを盛り上げ引っ張って来てくれた市役所の榊田君と医療センターの吉本君が卒業しました。二人とも立派な挨拶をして胸が熱くなりました。現、松原会長も卒業予定でしたが、直前会長として残ってくれることになり安心です。来年度は松原会長他6名が卒業します。よって来年2月27日～28日の創立40周年に向けての会員レベルアップと会員増強が、今後も継続していかなければいけない課題だと思っています。7月より私が2720地区のローターアクト委員長に就任しますので地区にとっても最大の課題である会員増強を推進していきたいと思っています。アクトの新会長には、入会して半年、26歳の本岩君が人吉ローターアクト3人目の女性会長として就任し、同時に地区の広報委員長にも就任しますので人吉ローターアクト委員会が益々注目されると思います。改めてロータリアンのご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【国際奉仕委員会】（中島博之委員長）

今年は慶山クラブ創立40周年1本だろうと思っていましたので国際奉仕委員会はじめ会員の参加が少ない時に家庭集会をと思っていましたが、まず20名の意思表示があり、その中に委員会の中からも4名の意思表示がありましたのでこれでOKと委員会も家庭集会も無しで終わりました。お陰様で委員会費も、家庭集会費もいりませんでした。

言葉が通じなくてイライラして、交流も潮時？かと思ったりもしましたが行って見ると大歓迎でした。次回訪問の時は是非今年植樹した（松の木）を見てきてください。どんなところに植樹したか？）次々年の60周年には沢山来てくれるでしょうから、おかえしの接待も考えなければなりません。大変です。葉（P46）には、型破りの形式でした。韓国：慶山クラブとの姉妹クラブ：青少年交換ホームステイの歴史。台湾：稲江クラブとの友好から姉妹クラブへの歴史を整理して掲載しています。近頃若い会員さんが増えてきてまして外国クラブとの交流はほとんど分かっていないだろうと思ひまして掲載して

います。是非読んでいただき理解してご協力いただき、参加してほしいものです。韓国慶山クラブとは40年、台湾稲江クラブとは26年の永い交流が続いています慶山クラブ、稲江クラブの会員さんの中には日本語が分かる会員さんが居られますが、我がクラブには誰もいません。是非話せる会員になってください。若い会員さんどしどし参加してください。

米山記念奨学委員会（葉山稔洋委員長）

計画1は、10月米山月間に留学生 李秋実君に卓話を頂きました。9月21日の米山セミナーの席で留学生 李秋実君と面談し準備物を打ち合わせしていたのでスムーズに行きました。計画2の普通寄付においては、前後期2,000円の2回と100万ドルの食事から補って頂き6,000円を超えています。計画3の特別寄付のリスト作成に時間を要しましたが、3月10日と翌週に「米山記念奨学委員会からのお知らせ」という形で皆様に配布致しました。これが功を奏したのか、米山功労者目標10名に対して（山賀会員・本田会員・小林会員6回目・片岡会員4回目）の4名となりました。準功労者に（平田フク会員・丸尾会員・斎藤会員・鳥井会員）の4名で、あと少しの方で延岡次年度が3,000円で1回目の功労者にまた最終例会で有馬幹事が必ずや準功労者になり目標を達成出来るのかなという状況であります。6月12日現在でカード寄付253,000円特別寄付282,000円となり目標の40万を遥かに超え535,000円となりました。また、家庭集会は鳥井会長以下7名お集まり頂き、我家で和やかに行う事が出来ました。最後に年次大会で、鳥井会長を累計2,000万円突破のクラブとして壇上に上げる事が出来ました。全てが寄付で成り立つこの委員会だけに皆様のご協力に感謝申し上げます。

1年間本当にありがとうございます御座いました。感謝・感謝

R財団委員会（宮原和広委員長）

1人平均150\$の目標額には届きませんでした、ロータリー財団へのご協力に感謝申しあげます。寄付の内訳（6月12日現在）は下記のとおりです。

普通寄付	前期	20\$×102円×64名	130,560
	後期	20\$×118円×61名	143,960
	新会員寄付	20\$×118円×5名	11,800
	特別寄付	11名	230,000
	R財団カード		111,106
		合計	627,426円（5686.82\$）

地区補助金につきましては、延岡会長エレクトが次年度にむけて着々と進められています。申請が認可されれば当クラブとして初めての活用となりますので、次年度を参考にして検討していきたいと考えています。次年度も引き続きロータリー財団へのご協力を宜しくお願いいたします。

会計（大野啓介会計）

さきほど有馬幹事からお願いがございましたように、今年度の会費未納についてでございますが、決算のため6月25日までに納入をお願いします。